

ユニークなV字配置で快適性の確保と近隣環境の保全



隅田川からみたリバーサイドの全景



この建物は、東京の夏の風物詩「隅田川花火大会」の打ち上げ台となる浅草桜橋のすぐたもとに建っている。

東南方面は隅田川リバーサイドの眺望が、西側は浅草寺をはじめとする古寺の麓の向こうに、上野の文化の森が遠望できる立地である。しかし残念なことに、南側隣地には既に高層建物が建っており、8階まではこの角度からの日照・眺望は全く期待できない。

また北側隣地はホテルニューオータニの創業者である大谷家の邸宅があり、日照・通風の障害を可能な限り軽減し近隣に配慮した計画とすることが、最重点課題と判断された。

試行錯誤の末、V字型配置とすることで入居者の求める快適性と、近隣環境の保全という相反する条件の解決を図ることが可能になった。建物を14階とすることで建蔽率を52%におさえ、広々としたオープンスペースと豊富な植栽により、アメニティー形成にも寄与する計画となっている。



メインエントランスの夜景

株式会社 茜 設計

敷地面積 / 2,292.96 m²
建築面積 / 1,191.75 m²
延床面積 / 9,992.08 m²

構造 / 鉄骨鉄筋コンクリート構造
階数 / 地上14階・地下なし
施工 / 株式会社 カノホールディング